

別註

指令 第一号 十一月二十一日  
支那の軍

康文首脳部

再噴願に對する局長の回答は我々の断して承認し能はざる所也。然し乍ら噴願  
回答に於て一齣だもし方かいつに局長が再噴願回答に雀の涙程でも入出たこと  
歳末に於ける我々の戦半的左方がかくせしめたるは従つて我々が統一的行動を  
以つて戦ふ時局長は更に我々の要求に對してより以上、回答をしなければなら  
ざること明らかき首脳部は慎重熟慮の結果既定方針により断平行動を以て戦  
ふことを決意した。如く指令す。

(一) 更改給與施以未全従業員の健康は著るしく低下してゐる。此れは食いたため  
余りにも長時間の労働をするからな。依つて最後の行動の前は健康を保持する  
ために健康週間を左の如く行ふこと。

(二) 電車に於ては八時間來勢を厳守しこれ以外に來勢せざることを。一週交替の  
他適宜の方法により行ふこと。

(三) 自動車に於ては八時間勤務としこれ以外の勤務時間の延長はせざること。  
(四) 邪來勢が凡そこの作業に慎重注意し危険を極力防止し又時間外勤務はせむ  
ること。

(五) 我々の公明正大合法的行動に對して万一彈圧が下され本幹部役員が檢束さ  
れるが如き軍がありても行動は絶対に打切らず釋放せらるゝ道は全員自身を  
以つて断乎繼續せざることを。

(六) 色々の干渉に迷はず首脳部、指令を守り個人的行動は絶対取らず全員一致鉄  
の如き團結と一糸の如き純利により最後の勝利は戦ふこと。

以上